

AGI 所員研究会

令和のコメ騒動の本質と 消費者の対応

2026
5/29 日
14:00-15:30

無料オンライン開催
(Zoom)

講師紹介



アジア成長研究所 特別教授
東京大学 名誉教授
本間 正義

1982年米国アイオワ州立大学博士 (Ph.D.)。
東京大学教授、西南学院大学教授を経て現職。
専門は農業経済学。著書に『農業問題の政治経済学』、『現代日本農業の政策過程』、『農業問題』など。2010-12年日本農業経済学会会長。
東京大学名誉教授。

公益財団法人アジア成長研究所

Tel: 093-583-6202
Email: office@agi.or.jp
〒803-0814
北九州市小倉北区大手町11-4
www.agi.or.jp



報告概要

使用言語：講演・資料ともに日本語

令和6年に始まったコメ価格高騰は、ようやくピークを過ぎ、令和のコメ騒動も落ち着きを見せ始めたが、その原因は何だったのか。インバウンドの増加や災害対策家庭備蓄の急増等の需要の変化なのか、供給に不足はないとした政府の判断の誤りか、はたまた混乱を極めた政府備蓄米放出の失敗か。コメ騒動の背景には、長年続けてきた減反政策がある。日本のコメ市場を国際市場から隔離し、減反により米価を高く支持してきたことが、日本の水田農業を弱体化させた。また、今回のコメ騒動で、消費者のコメ離れが加速しつつある。本報告では、令和のコメ騒動の本質を議論し、今年3月に行ったコメ価格高騰に関する消費者アンケート調査の結果を紹介する。

お申し込み



メールでのお申し込みは、お名前とご所属を office@agi.or.jp に送信してください。

締め切り：5月28日(木) 13時

前日までにご参加用のZoomリンクをメールでお送りします。